

たいよう

2018 年秋号

さいたま市南区別所 2-29-8
E-mail:info@saine-2013.com

Tel:090-7843-8653 Fax:048-864-8686
URL:<http://saine-2013.com>

◇第6回総会開かれる6月9日(土)

◎ 今年度6月の第6回総会は提案議題をすべて承認、無事終了しました。会員・賛助会員の皆様のご協力ありがとうございました。



◎ 総会記念講演・地域新電力を考える集い

講演 「地域新電力でめざしたこととこれまでの成果」

～原発ゼロ、温暖化防止へ、カギは自然エネルギーの地産地消～

講師：磯部 達 氏：福岡・みやまスマートエネルギー株式会社社長

<会社設立の始まり> 福岡県みやま市は農業中心の町、人口3万8千人、全国の自治体と同様、みやま市も毎年500人位ずつ人口が減少。こういう地域の課題を解決しようと作ったのがみやまスマートエネルギー。電力小売りの自由化で可能になった。日本は電力をつくるために巨額の燃料代を海外に支払っている。みやまでも、電気代の支払いで年間40～50億円が市外に流出している。

<収益を地域のものに> 会社は、みやま市が55%、筑邦銀行、みやまパワーHD(地元)が資金拠出。電力は、市がつくった5.5メガソーラーや市民の屋根の発電所から仕入れ(足りない分は九州電力から調達)、1500世帯に供給、九州の駅1050の3分の2にも供給(売上20億円)。生まれた利益を地域に還元している。

<会社のメリット> 会社の利益は、高齢者支援、見守りや買い物支援などに還元、自然災害時のエネルギー自給自足の地域づくりなどに役立てている。農業の6次産業化をめざした食品づくり、新鮮な野菜を使ったカフェテリアやコミュニティスペース、子ども食堂もつくった。家電ごとに電力波形が異なるのを活用、どの家電を何時どのくらい使ったのかを、お年寄りの見守りや省エネへのアドバイスに生かしている。

<これから> いま全国で私たちのような会社が各地で作られつつある。こういう地域のエネルギー会社(ドイツではシュタットベルケ〈町の事業〉と呼ぶ)のネットワークをつくっていければと思っている。



報告 「秩父新電力のとりくみ」 新井公夫・秩父市環境立市推進課長

<とりあえず会社を立ち上げた> まだ電気を供給しているわけではなく電力小売り会社の申請登録を行っているところ。秩父には、再生可能エネルギーはたくさんある。水力も、東京電力が持っているダムは埼玉県11カ所のうち7カ所が秩父市にある。秩父市は80億～100億ぐらいのお金が東電に流れている。このお金を地域で回すことができないか。まず専門的知識獲得のため、研修会に参加し勉強してきた。

<意思決定には、議会に理解者が必要> 役所内の政策会議で議論してきた。議会の承認が必要なので、議員とのコミュニケーションを大切にしてきた。去年の2月にはみやまに相談、この4月4日、会社をつくった。今は

市長が代表取締役。出資は市とみやま。エネルギーの地産地消を環境政策と経済政策の両面からやっていく。
<秩父市新電力の電源はごみ処理発電・太陽光> メガソーラーだけでなく、バイオマスやごみ処理発電などにもとりくんでいく。雇用と経済循環を重視したい。利益の活用は、秩父市での課題解決のためにしっかり考えてやっていきたい。秩父市だけでなく近隣の1市4町全体で取り組みたい。県外とも、豊島区とは西武線で、荒川区とは荒川の上流・下流で姉妹都市を結んでいる。さいたま市とも連携できればと思う。来年4月に電力供給をしていきたい。

◎ 埼玉自然エネルギー協会と市民の協力で実現した市民共同太陽光発電所の実績

◆ 地方自治法認可地縁団体中川自治会 中川自治会館（さいたま市見沼区）

9.60kW 2018.3.5 発電開始 年間予想発電量 9,821kWh 発電

年間予想 CO₂ 削減量 約 4.9 トン



◆ まきば保育園（さいたま市見沼区） 13.25kW 2017.3.24 発電開始

18.3.24 までに約 14,993kWh 発電 CO₂ 削減量 約 7.6 トン



◆ デイサービスセンター采女の里（三郷市）

6.88kW 2016.3.27 発電開始

18.3.31 までに 15,596kWh 発電

CO₂ 削減量 約 7.9 トン



◆ スターファーム保育園（上尾市） 5.6kW

2016.3.29 発電開始 18.3.31 までに 9,681kWh 発電

CO₂ 削減量 約 4.9 トン



◆ めだか保育園(さいたま市) 13.8kW

2014.3.3 発電開始 18.3.31 までに 58,122kWh 発電

CO₂ 削減量 約 29.3 トン



◎ 那須市民共同太陽光発電所、丸2年過ぎ、順調に発電中



市民のみなさんの資金を得てできた合同会社那須市民共同発電（株式会社自然エネルギー武蔵の子会社）の事業・那須市民共同太陽光発電所（49.0kW）は、2016年7月11日以来順調に発電を続けています。発電開始から、2018.3.31までに14万6440kWhを発電、CO₂削減量は約73.9トンです。

◎ NPO 埼玉自然エネルギー協会のホームページに、ぜひアクセスを

（アドレスは [URL:http://saine-2013.com](http://saine-2013.com)）

未来に向かって原発のない再生エネルギー中心の豊かな社会創りを目指して学び行動していきましょう。